

略 歴

明治 41 年 1 月 4 日 東京市下谷区に生る
昭和 5 年 3 月 東京帝国大学工学部機械工学科卒業
昭和 5 年 5 月 理化学研究所研究生を命ぜらる
昭和 14 年 2 月 航空研究所嘱託となる
昭和 15 年 4 月 東京帝国大学助教授となる
航空研究所員となる
昭和 15 年 12 月 工学博士の学位を授与せらる
昭和 17 年 12 月 理化学研究所研究員となる
昭和 18 年 1 月 東京帝国大学教授となる
航空研究所員となる
昭和 19 年 2 月 第二工学部兼勤を命ぜらる
昭和 20 年 12 月 理化学研究所主任研究員となる
昭和 21 年 3 月 第一工学部兼勤を命ぜらる
理工学研究所員となる
昭和 23 年 10 月 東京大学教授となる
理工学研究所勤務を命ぜらる
昭和 28 年 4 月 東京大学教授（工学部）に併任さる
昭和 28 年 5 月 あわせて大学院数物系研究科機械工学課程担当を命ぜらる
昭和 33 年 4 月 東京大学教授航空研究所に配置換えさる
昭和 33 年 7 月 アメリカ合衆国へ出張を命ぜらる
昭和 33 年 8 月 イギリス，アメリカ，スウェーデンの 3 か国に出張を命ぜらる
昭和 34 年 4 月 東京大学航空研究所長に併任さる
東京大学評議員に併任さる
昭和 35 年 5 月 学士院賞受賞
フランス，スイス，西ドイツ，連合王国に出張を命ぜらる
宇宙開発審議会委員に任命さる
昭和 35 年 8 月 航空技術審議会委員に任命さる
昭和 36 年 4 月 日本塑性加工学会会長となる
昭和 37 年 5 月 スイス，西ドイツ，フランス，連合王国等に出張を命ぜらる
昭和 39 年 4 月 東京大学教授宇宙航空研究所に配置換えさる
昭和 39 年 5 月 アメリカ合衆国，連合王国，フランス，西ドイツ，ベルギー等
へ出張を命ぜらる
昭和 40 年 4 月 東京大学大学院工学系研究科担当を命ぜらる
昭和 40 年 6 月 アメリカ合衆国へ出張を命ぜらる
昭和 41 年 5 月 アメリカ合衆国，フランス，連合王国，西ドイツ，ベルギー等
へ出張を命ぜらる
昭和 41 年 10 月 宇宙開発推進本部運営委員に任命さる
東京大学教授工学部の併任を解除せらる
昭和 42 年 3 月 日本航空学会第 15 期会長となる
昭和 42 年 9 月 アメリカ合衆国へ出張を命ぜらる
昭和 43 年 3 月 31 日 退官

* 協
** 受